

あ・し・た

いする

んじる

のしむ

第16号



発行元：宗像市福祉ボランティア活動連絡協議会

TEL：0940-37-4100(宗像市ボランティアセンター)

大刀洗平和記念館と筑前町ボラ連との交流会

令和7年8月17日(日)、筑前町立大刀洗平和記念館と掩体壕跡地を見学し、筑前町ボランティア連絡協議会との交流会をおこないました。

大刀洗平和記念館では、戦闘機の実物大模型や兵士たちが残した手紙や遺書を見て、特攻隊についての絵本『ほたる』の朗読を聞きました。

戦後80年の節目にあたる夏に、戦争の歴史を知り、多くの尊い犠牲者のご冥福を祈りました。参加者は25人でした。

筑前町ボラ連との交流会では、筑前町ボラ連が平成17年の三輪町と夜須町の合併によって発足し、現在9団体133人であること、ボラ連の会費はなくお祭りのバザーでボラ連の運営費を集めていること、個人ボランティアの登録のこと等のお話を伺いました。

震電(戦闘機の実物大模型)



筑前町コスモスプラザ

「美味しいお菓子の準備や意見の言える会議の雰囲気づくりと明るく楽しいボランティア活動が大切よ!」と笑顔で話す野寄ちえ会長にボランティア活動継続の秘訣を教えてくださいました。

ボラ連交流会と宮若市ボラ連との交流会

令和7年10月21日(火)、にじいろぼけっこのカフェ形式で、宗像音楽倶楽部ふれあいの演奏と人形劇こやぎ座の上演を楽しみながらボラ連会員が自由に観て、聴いて、おしゃべりをする時間となりました。

場所は宗像メイトム202会議室。45人の参加でした。宮若市ボラ連の皆さん9人もいっしょに座り、ふるさと自慢などのトークテーマにそって話をしました。実際の活動の様子を互いに教えあい、たくさんの学びがありました。

はじめての形式での交流会で、しかも前後に宮若市ボラ連との役員交流会もありましたので、準備や片付けでは指揮をする人がいないなど、反省点はたくさんありますが、みんなの力で有意義な一日となりました。



音楽倶楽部ふれあい

人形劇こやぎ座



ふくおか“きずな”フェスティバル

2月15日(日)、春日市のグローバルプラザでふくおか“きずな”フェスティバルが開催されました。参加者は約500人、宗像市ボラ連からは16人が参加しました。

基調講演は、特定非営利活動法人福岡災害レジリエンス研究室代表の平川文氏が『災害に備えた地域づくり～平時からのつながりに焦点を当てて～』というテーマでお話をされました。毎年起こりうる災害、これに対して行政等の災害支援は迅速性に欠け、人手不足等もあり必ずしも十分ではない。支援で大切なのはすぐに助け合える“向こう三軒両隣”。地域連携、人の繋がり的重要性を話されました。

分科会は下記の3テーマでした。

① 学生と一緒に目指そう！元気な地域づくり！

② みんなで学び合おう！

多世代交流をととした福祉教育！

③ 体験しながら考えよう！防災について！

参加者からは、「繋がりあいの大切さを感じた」、「若い世代のボランティア活動に接して刺激を受けた」、「いつも参加しているが、毎回得るものがある」などの感想が寄せられました。



「ひかりの会交流会」を開催し楽しいひとときを過ごしました😊

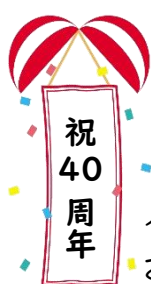
さわやかな初秋、11月13日(木)にコロナ禍でしばらくお休みしていた「ひかりの会交流会」を5年ぶりに開催いたしました。当日は6人のリスナーさんとボランティア(ひばり・アイフレンド・てんとうむし・うぐいす)や社協・ボラセンのみなさんを含め、総数24人で講談や交流を楽しみました。

宗像市在住で幅広く活動中の金印亭紅福さんの「徂徠豆腐」・紅志さんの「潮来の遊び」の講談を聞かせていただき、その面白さに盛り上がりました。交流茶話会でも色々なお話で弾み、あっという間に時間が過ぎてしまうほどの楽しい交流会となりました。また次回開催の約束をしてお開きとなりました。



手話サークル「シュワッチ」創立50周年記念事業のご報告

昨年10月12日(日)宗像市日本赤十字九州看護大学 オーヴァルホールにて創立50周年記念事業を開催しました。多くの皆さまにご来場いただき盛会裏に終わりました。皆さまのご支援・ご協力に感謝いたします。誠にありがとうございました。



おもちゃライブラリー創立40周年記念事業のお知らせ

今年度おもちゃ図書館は創立40周年を迎えます。令和8年8月29日(土)にメイトム宗像にて記念イベントを開催予定です。詳しいことが決まり次第、お知らせいたします。楽しみにお待ちください。

